

報道各位

第32回船用技術フォーラムをライブ配信で開催

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、8月28日、オンラインツールによるライブ配信形式にて第32回船用技術フォーラムを開催した。

下記プログラムのとおり、第I部では、日本財団助成事業として令和5年度に終了した新製品開発助成事業の成果発表を、第II部では、新燃料の現状と今後の見通しについて、関係者による講演を行った。何れも今後の市場展開並びに技術開発に資するプレゼンテーションであった。

当日は、WEBセミナーであったことから、会員企業の他、海運会社、造船所等の120社、390名以上の視聴登録があり、例年同様、多くの参加者を得ることができ、本フォーラムは成功裡に終了した。

当会としては、今後もオンライン方式の活用を含め、当会の魅力ある事業活動を広く発信していく予定。

《プログラム》

＜オープニング＞ 13:00

- ・ご挨拶

一般社団法人 日本船用工業会
専務理事 澤山 健一

＜I部：日本財団助成事業成果発表＞ 13:05～15:35

- ・ 船体と帆による風力利用の高度化システムの技術開発

商船三井テクノトレード株式会社
技術統括部 グループリーダー
山本 剛 氏

- ・ 船用無線ひずみ船体構造モニタリングシステムの技術開発

沖電気工業株式会社
課長
菊地 明 氏

- ・ 内航船等の操船者の負荷軽減を実現する普及型夜間画像認識システムの技術開発

JRCS 株式会社
技術営業部 技術営業課 課長補佐
古賀 聖 氏

- ・ AI画像認識を利用した物標検出センサと船上センサのセンサフュージョンに関する技術開発

日本無線株式会社
マリンシステム事業部 情報ビジネス技術部 Smart Ship グループ
野一色 崇志 氏

- ・ 次世代燃料用ボイラ向けのバーナの技術開発

ボルカノ株式会社
開発本部 研究開発部 グリーン戦略室 室長・理事
長谷川 宏樹 氏

- ・ I M O基準に適合可能な小型・高効率の船体付着生物除去システムの技術開発

ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
(ヤンマーマリンインターナショナル株式会社)
開発部 ソリューション開発部 海洋グループ 開発担当
内木 敏人 氏

((時間調整：10分))

<Ⅱ部：新燃料の現状と今後の見通し> 15：45～16：45

- ・ バイオディーゼルの船用燃料向け活用について

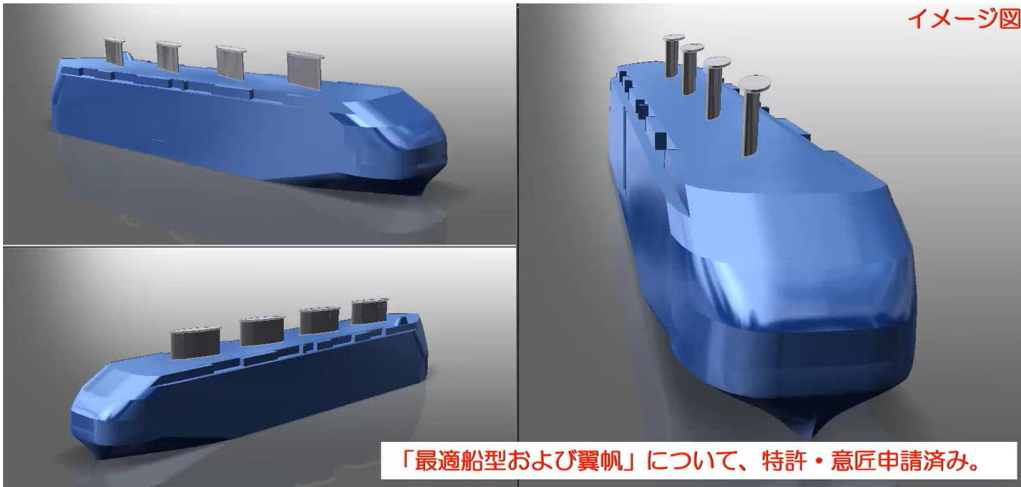
豊田通商株式会社
カーボンニュートラルフェューエル部サステナブルソリューショングループ
課長補佐
小野 譲二 氏

- ・ 船舶用新燃料に向けた三菱ガス化学の取り組みー環境循環型メタノール Carbopath™

三菱ガス化学株式会社
C1 ケミカル事業部カーボンニュートラルプロジェクトグループ
主席 博士 (工学)
松川 将治 氏

<クロージング> 16：45 配信終了

船体と帆による風力利用の高度化システムの技術開発



2024年8月28日

商船三井テクノトレード (株) 技術統括部

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

講演① (商船三井テクノトレード(株))



Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

舶用無線ひずみモニタリングシステムの技術開発

～人命・貨物・環境を守り “社会の大丈夫をつかっていく。”～

2024年8月28日

沖電気工業株式会社
特機システム事業部



講演② (沖電気工業(株))

Supported by  日本 財団 THE NIPPON FOUNDATION

2022年度/2023年度

「内航船等の操船者の負荷低減を実現する普及型夜間
画像認識システムの技術開発」

2024年8月28日
JRCS株式会社 技術営業部



 JRCS Co. Ltd.

講演③ (JRCS(株))

Supported by  日本 財団 THE NIPPON FOUNDATION

AI画像認識を利用した
物標検出センサと船上センサの
センサフュージョンに関する技術開発

2024年8月28日
日本無線株式会社
マリンシステム事業部 情報ビジネス技術部
Smart Shipグループ 野一色 崇志



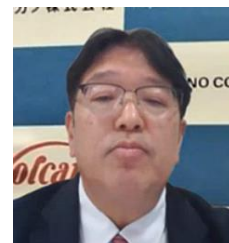
anori

 Japan Radio Co., Ltd.

講演④ (日本無線(株))



2023年度
次世代燃料用ボイラ向けバーナの技術開発
〈アンモニアDFバーナ〉



2024年08月28日
ボルカノ株式会社

講演⑤ (ボルカノ株)



(YPT文書管理番号)

社外
報告

船用フォーラム報告

IMO基準に適合可能な
小型・高効率の船体付着物除去システムの技術開発

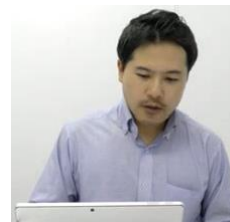


2024年8月28日
ヤンマーパワーテクノロジー株式会社
ヤンマーマリンインターナショナルアジア株式会社

講演⑥ (ヤンマーパワーテクノロジー株)



バイオディーゼルの 船用燃料向け活用について



2024年8月28日
豊田通商株式会社
カーボンニュートラルフューエル部
サステナブルソリューションG

講演⑦（豊田通商株）

Confidential

Carbopath™

日本船用工業会 講演資料 2024/8/28
第2部：新燃料の現状と今後の見通し

船舶用新燃料に向けた三菱ガス化学の取り組み ー環境循環型メタノールCarbopath™についてー

2024年8月28日

三菱ガス化学株式会社
グリーン・エネルギー&ケミカル事業部門
C1ケミカル事業部
カーボンニュートラルプロジェクトグループ
松川 将治

本資料は本会限りとし、許可なく対外的に参照・配布しないようお願い申し上げます。本提案資料に関する権利は当社に帰属します。転用等は禁止します。

MITSUBISHI GAS CHEMICAL

1



講演⑧（三菱ガス化学株）